～ 衛星を利用し、
全国どこからでも通信が可能 ～

運転資格：普通自動車運転免許
設営人員：２人
設置時間：約３０分

えいせいつうしんしゃ

衛星通信車



■目的。

・災害現場や自治体等に出動し、通信衛星を使用して被災地の映像や電話連絡等を確保する車両です。

■特長

・通信設備、映像設備及び発電設備を搭載しています。
・小型衛星自動捕捉アンテナを使用した車載用の衛星通信システムで、衛星を自動捕捉し、約１５分で通信回線を構築します。

■主な出動実績







令和元年10月6日に発生した台風19号の接近、通過に伴い、東北地方の広い範囲に観測史上1位の値を更新する大雨を降らせ、甚大な被害が発生しました。

●活動状況のイメージ





衛星通信車の映像配信作業

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

■車両寸法:全長5.34m×全幅1.88m×全高2.67m　■車両総重量:3,455kg　■伝送容量:通話2回線、画像1回線、FAX1回線
■付属設備:簡易画像伝送装置、発電機（20KVA）■周波数帯：送信14GHz帯、受信12GHz帯　■伝送速度：最大2Mbps　■解像度:720×480程度